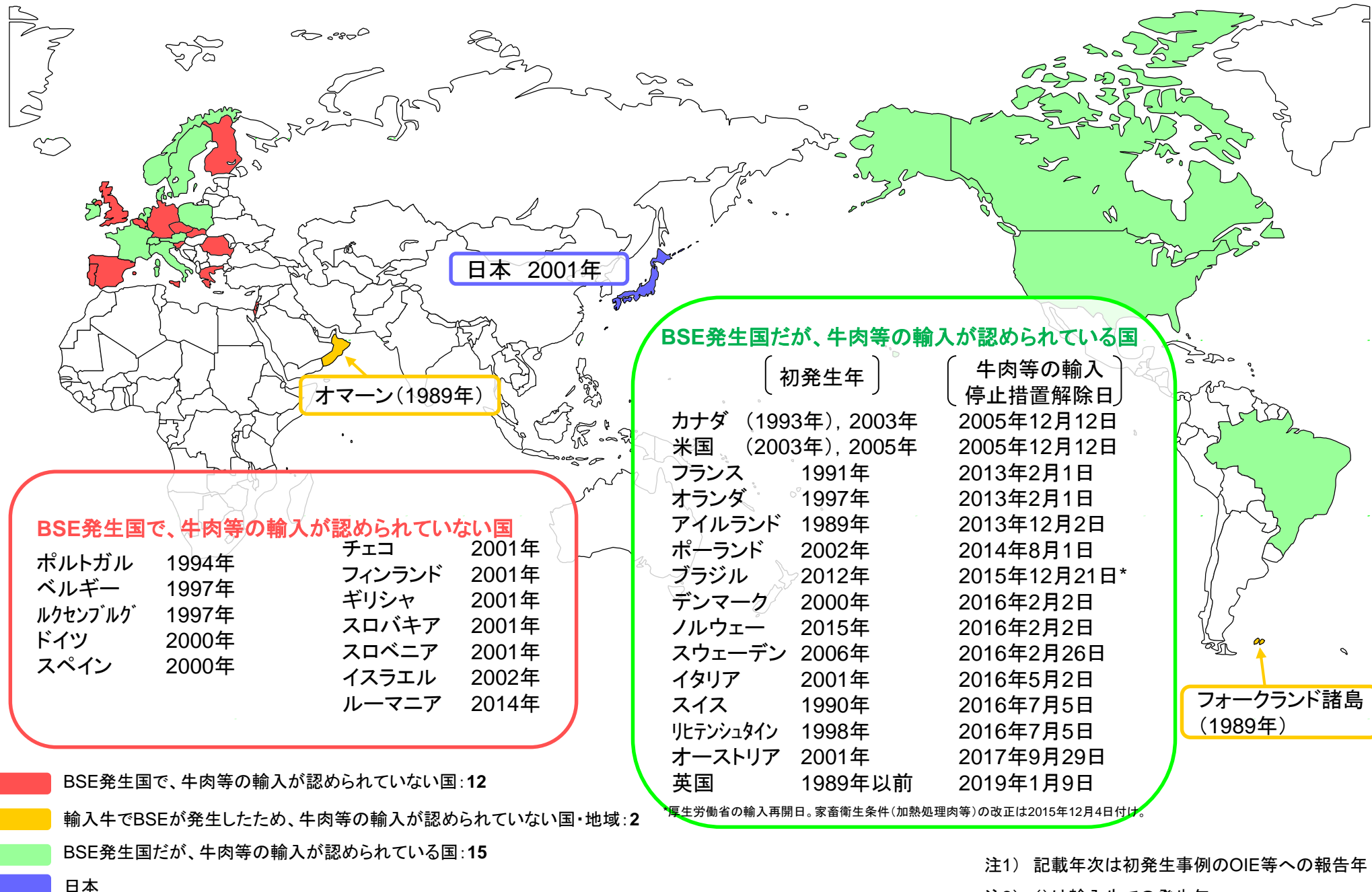


BSEの発生状況

2019年6月3日現在



BSE発生国で、牛肉等の輸入が認められていない国

ポルトガル	1994年	チェコ	2001年
ベルギー	1997年	フィンランド	2001年
ルクセンブルグ	1997年	ギリシャ	2001年
ドイツ	2000年	スロバキア	2001年
スペイン	2000年	スロベニア	2001年
		イスラエル	2002年
		ルーマニア	2014年

BSE発生国だが、牛肉等の輸入が認められている国

	〔初発生年〕	〔牛肉等の輸入停止措置解除日〕
カナダ	(1993年), 2003年	2005年12月12日
米国	(2003年), 2005年	2005年12月12日
フランス	1991年	2013年2月1日
オランダ	1997年	2013年2月1日
アイルランド	1989年	2013年12月2日
ポーランド	2002年	2014年8月1日
ブラジル	2012年	2015年12月21日*
デンマーク	2000年	2016年2月2日
ノルウェー	2015年	2016年2月2日
スウェーデン	2006年	2016年2月26日
イタリア	2001年	2016年5月2日
スイス	1990年	2016年7月5日
リヒテンシュタイン	1998年	2016年7月5日
オーストリア	2001年	2017年9月29日
英国	1989年以前	2019年1月9日

* 厚生労働省の輸入再開日。家畜衛生条件(加熱処理肉等)の改正は2015年12月4日付け。

- BSE発生国で、牛肉等の輸入が認められていない国: 12
- 輸入牛でBSEが発生したため、牛肉等の輸入が認められていない国・地域: 2
- BSE発生国だが、牛肉等の輸入が認められている国: 15
- 日本

注1) 記載年次は初発生事例のOIE等への報告年
 注2) ()は輸入牛での発生年